

(様式4 実施結果の公表)

つくば市スタートアップ戦略(案)の
パブリックコメント手続の実施結果

平成30年11月
つくば市経済部産業振興課スタートアップ推進室

■ 意見集計結果

平成 30 年 9 月 21 日から 10 月 22 日までの間、つくば市スタートアップ戦略(案)について、意見募集を行った結果、4 人(団体を含む)から 10 件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(含む団体)
直接持参	0人
郵便	0人
電子メール	0人
ファクシミリ	0人
電子申請	4人
合計	4人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ 戦略全般 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	スタートアップ支援のあるまちづくりは大切であり、賛成している。成功しているまたは成功しそうな企業の誘致もすすめてほしい。	1 件	御意見のとおり、産業振興施策全体を進める中でスタートアップ支援に取り組んでいきたいと考えています。
2	本戦略では「新規参入促進」が重要ということは理解できるが、起業希望者全員が起業するのではない。また、起業して施策を活用できるようになったとしても、途中で起業を断念・撤退する人が出てきた場合、そのような層をケアすべき対象であるか定かでない。 戦略では起業を断念する人を少なくし起業家の増加を想定しているはずだが、途中で断念する層への配慮を考えるべきである。	1 件	新規参入促進の実現に向けた施策の一つとして、個別方針4「経営ノウハウ共有機会の充実」に、起業前の専門的な経営知識の習得だけでなく経営リスクに対しても情報提供することを位置づけています。また、起業を断念・撤退する方々に対して、断念・撤退時の相談機会等を提供することを検討します。さらに、起業を断念・撤退した後に再チャレンジした方や復職した方等の経験談を聞く機会や多様なキャリアのあり方を知る機会を提供します。

	例えば起業失敗時の負債整理や損失解消への支援といった施策があっても良いのではないか。		
3	本戦略は行政が立案するものであるため、スタートアップ支援の経済効果を予測し、特に税収増効果など、本市経済へのインパクトを本戦略に記載すべきではないか。本戦略では経済効果の面では効果の薄いポイントにフォーカスを当てている印象があるため、経済効果の予測が困難であれば、人材育成効果や教育効果といった別の側面から記載すべきである。	1件	御意見については、戦略を進めていく上で、今後の参考にさせていただきます。御指摘にあるように施策の効果やインパクトを意識して、今後の施策を進めていきたいと考えます。

○ スタートアップと一般創業 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>P5「スタートアップと一般創業」によると、起業を一般創業とスタートアップ起業に分類しスタートアップを促進することがあらかじめ想定されているように見える。</p> <p>技術革新と社会課題解決という2点によって、本戦略では一般創業とスタートアップを選別する意図があるように読めるが、成長曲線の緩やかな一般創業といえども技術革新と社会課題解決を目的とする場合があるものと想像すれば、両者を選別することが必要なのか。</p>	1件	<p>本戦略はスタートアップ支援に特化するものとし、一般創業への支援については、産業振興施策で対応していくこととして整理しています。</p> <p>なお、つくば市ではスタートアップを「新たなビジネスモデルを開拓し急成長を目指す会社」と捉えています。P5「スタートアップと一般創業」のように、両者には成長方法に特徴的な違いがあり、特にスタートアップ支援はこれまでの創業支援と異なる取組が必要となるため、本戦略を策定しました。</p>

○ 対象期間と見直し について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>PDCA サイクル (Plan-Do-Check-Action) で考えた時、Plan (計画) はこれで良い。</p> <p>大切なのは Do (実行) 後の Check-Action (評価と改善) だと思う。</p>	1件	<p>施策を行う上で PDCA サイクルは重視していきます。</p> <p>スタートアップ推進室が実施したイベント「Tsukuba Thursday Gathering」では、毎回参加者にアンケートを実施し、次回の運営に役立てています。また、</p>

	<p>P13 つくば市スタートアップ戦略の対象期間に「見直し」の言葉があるが、見直しの評価基準を設定し、評価基準が満たされなかった時の対応について想定して置くが良い。</p>		<p>個別施策の評価と改善を行うことと同様に、戦略全体においても中間年度で見直すことを明記しており、PDCA サイクルに沿って改善を進めていきたいと考えております。</p> <p>なお、見直しの際には、個別施策をより具体化するとともに業界の最先端の情報や潮流を取り入れながら対応していきたいと考えています。</p>
--	---	--	---

○ 個別方針と施策 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>P16～23 にかけての個別方針の順位付けはあるのか。</p> <p>行政がもっとも優先すべきは個別方針 3 「創業環境の利便性向上」ではないか。とりわけ、個別方針 3 の施策 9 「創業手続ワンストップサービスの提供」は、起業にかかる起業家の事務コストを下げる効果を期待でき、優先性は高く置かれて良いと感じる。</p> <p>起業に必要なのは経済的リソースであり、個別方針 11 「テクノロジー系スタートアップに特化した成長資金の提供」も、より優先的位置づけが与えられるべきである。</p>	1 件	<p>個別方針は、原則として P 9 ～P12 「スタートアップが直面する課題」の記載順に基づいて記載しており、優先度が高い順で記載したものではありません。</p> <p>御指摘の個別方針 3 の施策 9 「創業手続ワンストップサポートの提供」と個別方針 11 「テクノロジー系スタートアップに特化した成長資金の提供」については、起業家の事務コスト削減及び資金調達機会を充実させ、創業数を増やし成長を促進させるという視点から積極的に実施していくことも検討していきます。</p>
2	<p>資金提供機会を確保し強化できれば、ネットワーキング事業を行わずとも起業家は集まってくるだろう。</p> <p>つくば版 SBIR の実施に力を入れ、民間ベースでネットワーキングやマッチングを行うことで施策間の相互連携を進めるべき。</p> <p>現在の書きぶりでは、「参入前期支援」を理由に、行政が直接的にネットワーキング機会を提供するとい</p>	1 件	<p>ネットワーキングを通じてスタートアップを推進しているまちの「雰囲気」を創り上げることは、起業家や投資家等への呼び水になるとともに、市民のスタートアップに対する理解が深まることが期待できます。そのため、つくば市が今後、成熟したスタートアップ都市となるためには、現在においては行政がネットワーキング機会を提供する必要があると考えます。</p>

	う印象が強く、ネットワーキングが個人の経済的利益の向上につながることを考えれば、公平性の点で疑問がある。		行政が実施するネットワーキングは、他自治体も既に実施しており、必ずしも個人の経済的利益を直接向上させることを目的としているものではありません。市がネットワーキングを進めるに当たっては、スタートアップに関連する人を繋げることで、スタートアップ都市としての価値を向上し、市内事業者が活動しやすい環境をつくり、市民全体を巻き込んだムーブメントを起こすことを目的として取り組んでいきます。
3	P6「スタートアップ支援による効果」に技術革新・社会課題解決の重要性を示しているにもかかわらず、個別方針8「社会実装による製品・サービスの確立支援」や個別方針9「初期ユーザーとのマッチング支援」があっさりした書きぶりとなっている。社会実装目的の実証実験やマッチング・フィードバック機会の整備は、技術を重視したスタートアップ支援を重視するならば、優先順位を高くすべきである。	1件	個別方針8「社会実装による製品・サービスの確立支援」や個別方針9「初期ユーザーとのマッチング支援」は関係部署と連携しながら進めることが重要であり、今後様々な施策展開を検討していくため、具体的に記載はしていません。 本戦略ではテクノロジー系スタートアップ支援を重視しているため、本市ならではの取組として積極的に取り組んでいきます。

○ その他 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	つくば市の魅力で科学都市という面以外にも、国際都市という面も生かし通訳、翻訳、観光案内、貿易、商社や飲食業などや圏央道沿いで土地も安いことなどで製造、物流、輸入、輸出関連、もしくは情報処理やサーバールーム系などももう少し誘致や起業することができればよいと思う。	1件	今後もその他の産業振興施策と連携しながらスタートアップ推進事業に取り組んでいきます。
2	巨大な総合大学の大学都市なので、大学生向けや外国人や研究者を顧客にする企業やそのようなビジネスモデルとの結びつきができると良	1件	大学・研究機関とは戦略上、施策や事業において様々な連携をしていく予定です。そのような連携から、新たなビジネスモデルを開拓し、急成長を目指す会

<p>い。</p> <p>また、意見やアンケートを取る流行調査を行う企業とも結びつきができれば良い。</p>	<p>社の支援に取り組んでいきます。</p>
--	------------------------

■ 修正の内容

○ P4 1 策定の背景 科学技術の社会実装 について

修正前	修正後
<p>つくば市は 2011 年に「つくば国際戦略総合特区」に指定され、つくばにおける科学技術の集積を活用した、次世代がん治療の開発実用や生活支援ロボットの実用化を含む 9 つのプロジェクトが進行しています。</p>	<p>つくば市は 2011 年に「つくば国際戦略総合特区」に指定され、つくばにおける科学技術の集積を活用した、次世代がん治療 <u>(BNCT)</u> の開発実用化や生活支援ロボットの実用化を含む 9 つのプロジェクトが進行しています。</p>

○ P6 2 スタートアップ支援による効果 社会問題の解決 について

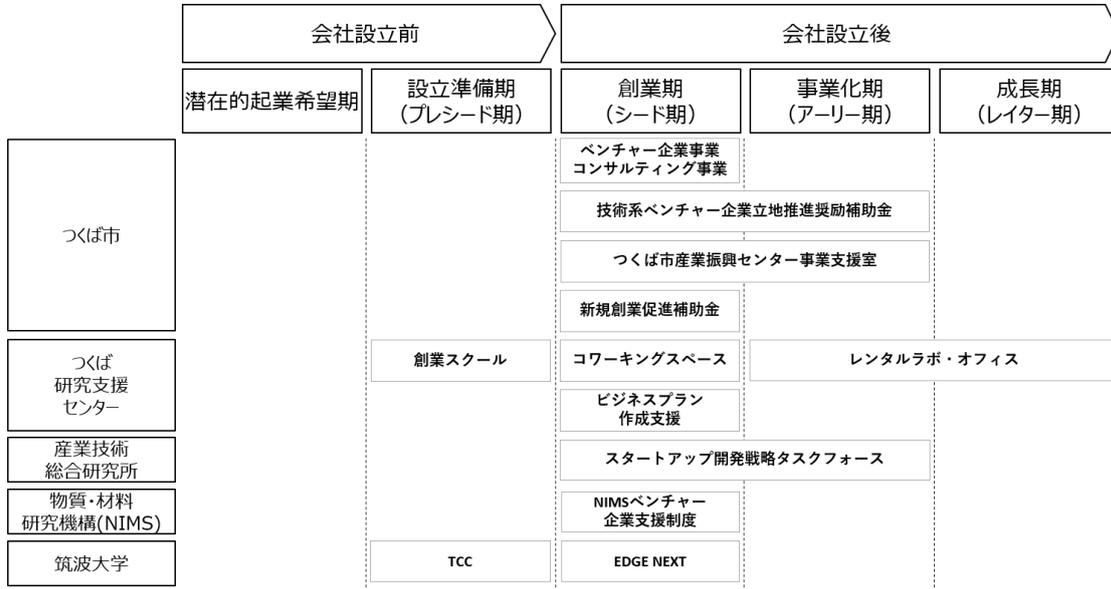
修正前	修正後
<p>一例として、スタートアップが開発した、重量物を持った際に腰にかかる負荷を低減させる作業支援装置（ロボットスーツ）を、介護、建設、物流、農業等の現場で活用し作業者の負担軽減を図る事例が出てきており、少子高齢化時代に<u>置ける</u>労働力を支えています。</p>	<p>一例として、スタートアップが開発した、重量物を持った際に腰にかかる負荷を低減させる作業支援装置（ロボットスーツ）を、介護、建設、物流、農業等の現場で活用し作業者の負担軽減を図る事例が出てきており、少子高齢化時代<u>における</u>労働力を支えています。</p>

○ P6 2 スタートアップ支援による効果 新たな産業の創出 について

修正前	修正後
<p>経済特区として発展した中国の深セン市には著名なスタートアップ<u>企業</u>が集積しており、中国全土から年々若者が集まっています。市の誕生から約 40 年足らずで労働人口は約 14 万人から約 926 万人に<u>約 66 倍に</u>増加しています。</p>	<p>経済特区として発展した中国の深セン市には著名なスタートアップが集積しており、中国全土から年々若者が集まっています。市の誕生から約 40 年足らずで労働人口は約 14 万人から約 926 万人に <u>(約 66 倍)</u> 増加しています。</p>

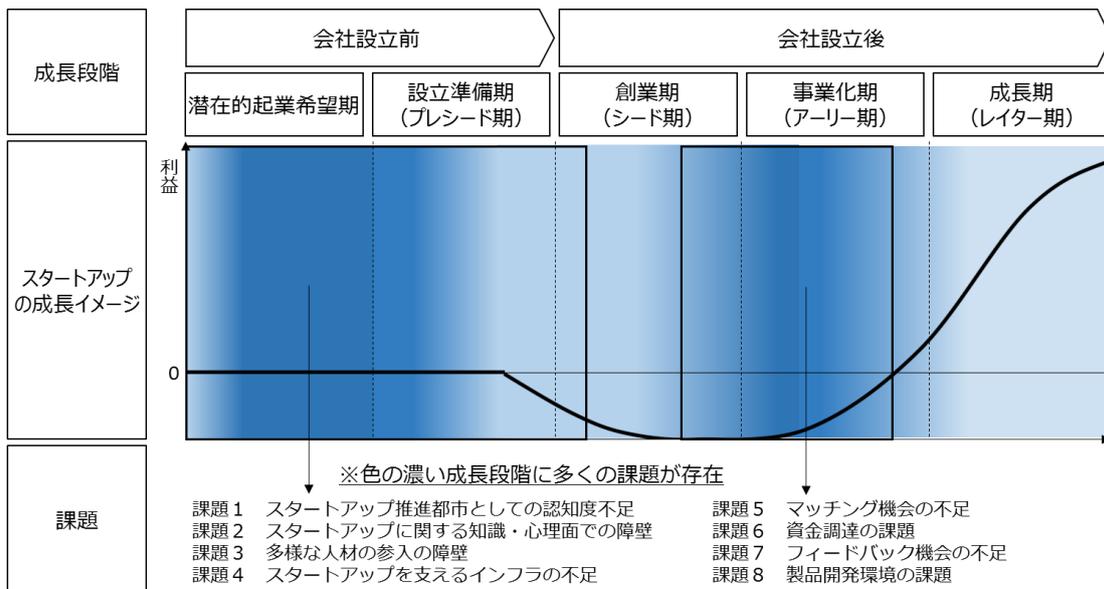
○ P10 図2 各支援機関による主なスタートアップ支援の取組 について

修正前	修正後
	以下のとおり図を修正



○ P11 図3 つくば市においてスタートアップが直面する課題 について

修正前	修正後
	以下のとおり図を修正



○ P17 施策1) 市外へ向けた情報発信の強化 について

修正前	修正後
つくば市内外のスタートアップ、投資家、士業関係者等が集まり、プレゼンテーションや交流ができるイベントを市外で開催します。	つくば市内外のスタートアップ、投資家、士業関係者等が集まり、プレゼンテーションや交流ができる <u>ネットワーキング</u> イベントを市外で開催します。

○ P20 個別方針5 研究シーズの事業化の後押し について

修正前	修正後
研究シーズの <u>事業化</u> の後押し	研究シーズ事業化の後押し

○ P20 施策 11) 研究機材ハッカソン・シェアリングの実施 について

修正前	修正後
研究者やビジネス人材等が参加する、市内研究機関内の研究機材を用いたハッカソンを実施する <u>など</u> 、スムーズに研究機材利用ができる仕組みを構築します。	研究者やビジネス人材等が参加する、市内研究機関内の研究機材を用いたハッカソンを実施する <u>等</u> 、スムーズに研究機材利用ができる仕組みを構築します。

○ P21 施策 16) 事務スタッフ等とのアクセス環境の構築 について

修正前	修正後
事務スタッフ等 <u>と</u> のアクセス環境の構築	事務スタッフ等 <u>へ</u> のアクセス環境の構築

○ P22 個別方針 10 制度改革に関する提案受付 について

修正前	修正後
<u>制度</u> 改革に関する提案受付	<u>規制</u> 改革に関する提案受付

○ P27 4 各施策の実施スケジュール について

修正前	修正後
	以下のとおり図を修正

施策	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1) 市外へ向けた情報発信の強化	継続実施				
2) スタートアップ推進に向けたパートナーシップの強化	準備	実現・継続			
3) 市民向けスタートアップセミナーの実施	継続実施				
4) 小中高生向け起業セミナーの実施	準備	実現・継続			
5) ビジネスプランアワードへの参加支援の実施	準備	実現・継続			
6) アクセラレーションプログラムの提供	継続実施				
7) つくば産業振興センターリニューアル	準備	実現・継続			
8) 市内外インキュベーション施設との連携促進	準備	実現・継続			
9) 創業手続ワンストップサポートの提供	準備	実現・継続			
10) 専門的な経営知識の習得機会の構築	準備	実現・継続			
11) 研究機材ハッカソン・シェアリングの実施	準備	実現・継続			
12) 研究者等へのスタートアップ体験機会の提供	準備	実現・継続			
13) スタートアップ関係者向けの情報提供	準備	実現・継続			
14) 外国人起業・就労サポート	準備	実現・継続			
15) ビジネス人材へのアクセス環境の構築	準備	実現・継続			
16) 事務スタッフ等へのアクセス環境の構築	準備	実現・継続			
17) 資金調達へのアクセス環境の構築	準備	実現・継続			
18) スタートアップ向け社会実装トライアル支援	準備	実現・継続			
19) トライアル発注認定制度の見直し	準備	実現・継続			
20) 地元企業との相談機会提供	準備	実現・継続			
21) スタートアップからの規制改革提案受付	準備	実現・継続			
22) つくば版SBIRの実施	準備	実現・継続			
23) 不動産情報共有ネットワークを活用した情報提供	準備	実現・継続			
24) スタートアップ向けのオフィス賃料補助	継続実施				

○ P28 つくば市スタートアップ戦略策定の経過 について

修正前	修正後
7月 3日 第1回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会	<u>2018年</u> 7月 3日 第1回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会 <u>開催</u>
8月 6日 第2回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会	<u>2018年</u> 8月 6日 第2回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会 <u>開催</u>
9月 5日 第3回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会	<u>2018年</u> 9月 5日 第3回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会 <u>開催</u>
9月21日～10月22日 パブリックコメント実施	<u>2018年</u> 9月21日～10月22日 パブリックコメント 実施
<u>10月下旬</u> 第4回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会	<u>2018年</u> 11月2日 第4回つくば市スタートアップ戦略策定懇談会 <u>開催</u>
12月 <u>下旬</u> 公表	<u>2018年</u> 12月 <u>20日</u> 公表

○ P28-29 つくば市スタートアップ戦略策定懇談会 について

修正前	修正後
	以下のとおり名簿を修正

つくば市スタートアップ戦略策定懇談会⁹

● 構成員

氏名(敬称略)	所属・役職
日達 昭夫	国立研究開発法人物質・材料研究機構 外部連携部門 事業展開室長
杉田 尚子	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 新事業促進部 事業推進課長
橋本 俊幸	国立大学法人筑波大学 産学連携部長 一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構 事務局長
小林 光司(第1回から第3回) 河原井 和子(第4回)	国立研究開発法人産業技術総合研究所 イノベーション推進本部ベンチャー開発・技術移転センター 事業支援グループ長
佐藤 学(第1回から第3回) 柳町 正(第4回)	国立研究開発法人産業技術総合研究所 TIA 推進センター 連携調整チーム長

中川 磨	株式会社常陽銀行 地域協創部 イノベーションサポートチーム チーフ
和田 卓也	株式会社筑波銀行 ビジネスソリューション部 金融ソリューショングループ 主任調査役
仁衡 琢磨	一般社団法人茨城研究開発型企業交流協会 会長 ペンギンシステム株式会社 代表取締役社長
石塚 万里	株式会社つくば研究支援センター ベンチャー支援部長
杉江 徹	CYBERDYNE 株式会社 コーポレート部門 経営企画シニアマネージャー
北口 ひとみ	つくば市議会議員
伊藤 茜	市民公募
江渡 浩一郎	市民公募
西連地 志穂	市民公募
土井 裕人	市民公募
唐 捷	市民公募
西ヶ谷 有輝	市民公募
毛塚 幹人 (座長)	つくば市 副市長

●事務局

氏名	所属・役職
三浦 亜美	つくば市 まちづくりアドバイザー
篠塚 英司	つくば市 経済部長
永田 悦男	つくば市 経済部次長
小川 英男	つくば市 経済部産業振興課長
塚本 健二	つくば市 経済部産業振興課スタートアップ推進室長
高瀬 章充	つくば市 経済部産業振興課スタートアップ推進室 スタートアップ推進監
梅田 祐里	つくば市 経済部産業振興課スタートアップ推進室 係長
内田 康隆	つくば市 経済部産業振興課スタートアップ推進室 主査
今城 岳彦	つくば市 経済部産業振興課スタートアップ推進室 主任

(2018年12月20日現在)

⁹ 本戦略はつくば市ならではのスタートアップ戦略策定に向けて集まったつくば市在住在勤の懇談会構成員と事務局による懇談会での活発な議論、Tsukuba Thursday Gathering におけるワークショップ等にお寄せ頂いた市民の皆様アイデアをもとに策定されました。

○ P31 用語集 について

修正前	修正後
企業・大学・研究機関等が新しく開発、提供する特別な__技術や材料のこと。	企業・大学・研究機関等が新しく開発、提供する特別な技術や材料のこと。
新規追加	<u>【ナ行】</u> <u>ネットワークキング (p.16)</u> <u>人と人とのつながり。イベントに参加し、ほかの参加者と交流し既知になることを指す。</u>
プロジェクトの計画と実行に <u>於いて</u> 総合的な責任を持つ職能あるいは職務。	プロジェクトの計画と実行に <u>おいて</u> 総合的な責任を持つ職能あるいは職務。